

\* 豊田市・稲沢市・一宮市・新城市・半田市同時発表

平成20年10月15日(水)
愛知県教育委員会生涯学習課文化財保護室
文化財保護グループ
担 当 佐 藤 ・ 伊 藤
内 線 3 9 6 0 ・ 3 9 6 1
(ダイヤルイン) 0 5 2 9 5 4 6 7 8 2

平成20年度ふるさと遺産サポート事業

## 民俗芸能感動体験ゆめ授業開催小学校及び出演団体決定！

出前民俗芸能教室事業

～こどもたちにつたえよう愛知のこころ～

平成19年度から、こどもたちが地域に伝わる民俗芸能（無形民俗文化財）の奥深さを理解し、郷土を愛する気持ちを高めるために民俗芸能保存団体と交流できる環境を整える事業を実施しています。

今年度の開催小学校及び出演団体が下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

- 趣 旨 この事業を通じて民俗芸能後継者の育成を推進し、地域の活性化を図るとともに、県民の民俗芸能への関心と理解を高めます。
- 主 催 愛知県教育委員会
- 事業概要 地域の民俗芸能保存団体を地元の小・中学校に招き、伝統芸能を紹介・披露してもらいます。  
民俗芸能を小・中学生に体験させる等、出演団体との交流を深め、地域の民俗芸能の担い手を育てます。

#### 4 日時・出演団体及び開催小学校

	日・時	開催小学校	演目	保存団体
1	10月21日(火) 9:00～12:00	豊田市立 大沼小学校	おおぬまががく 大沼雅楽	大沼雅楽会
2	10月28日(火) 13:30～15:00	稲沢市立 法立小学校	きやりおんど 木遣音頭	木遣音頭保存会
3	10月29日(水) 14:00～15:45	一宮市立 北方小学校	ばしょう <small>おどり</small> 踊	ばしょう踊保存会
4	10月31日(金) 13:40～15:20	新城市立 鳳来寺小学校	みかわ <small>でんがく</small> <small>ほうらいじでんがく</small> 三河の田楽(鳳来寺田楽)	鳳来寺田楽保存会
5	11月5日(水) 10:40～12:10	新城市立 東陽小学校	なこえかくら 名越神楽	名越神楽保存会
6	11月11日(火) 13:50～14:40	半田市立 成岩小学校	おおじしこじし <small>まい</small> 大獅子小獅子の舞	半田市成岩第四区獅子保存会

- 授業内容 出演団体の芸能紹介、伝統芸能の披露、出演団体と小学生との交流。

\* 取材される場合は、事前に愛知県教育委員会生涯学習課文化財保護室までご連絡ください。

(資料)

<p>おおぬまがく <b>大沼雅楽</b> (昭和 52 年 12 月 20 日 市指定 所在地 豊田市大沼町)</p> <p>出演団体 大沼雅楽会 開催日 10 月 21 日 (火) 9:00~12:00 開催場所 下山基幹集落センター 参加小学生 全校 (6 クラス 95 人)</p>	
	<p><b>芸能概要</b> 明治 26 (1893) 年に地元の有志らが岡崎大樹寺の雅楽人から免許を受け、雅楽を習得したことに始まる。大正 3 (1914) 年には名古屋市に住む東照宮楽人から舞楽を伝授された。</p> <p><b>当日のメニュー</b> 今回の出前民俗芸能教室では全校児童に大沼雅楽を披露するとともに、実際に楽器に触れてもらうなどして、後継者育成と伝統文化の一層の発展に努めたい。</p>
<p>きやりおんど <b>木遣音頭</b> (昭和 45 年 7 月 18 日 市指定 所在地 稲沢市平和町)</p> <p>出演団体 木遣音頭保存会 開催日 10 月 28 日 (火) 13:30~15:00 開催場所 稲沢市立法立小学校体育館 参加小学生 3~6 年生 (7 クラス 168 人)</p>	
	<p><b>芸能概要</b> 木遣音頭は木材や石などを運ぶ時に士気を高めるための作業歌で、平和町の木遣音頭は、名古屋城築城の際に唱えた音頭を法立の近藤甚七が習い覚え、伝授し広めたといわれる。</p> <p><b>当日のメニュー</b> 保存会の方から指導を受けた 4 年生の発表の後、昨年度まで指導を受けた 5・6 年生も加わって一緒に発表し、来年度指導を受ける 3 年生の意欲を高める。</p>
<p>おどり <b>ばしょう踊</b> (昭和 30 年 6 月 6 日 県指定 所在地 一宮市北方町)</p> <p>出演団体 ばしょう踊保存会 開催日 10 月 29 日 (水) 14:00~15:45 開催場所 一宮市立北方小学校屋内運動場 参加小学生 3 年生 (3 クラス 100 人)</p>	
	<p><b>芸能概要</b> 一宮市北方町大日に伝わる民俗芸能で、従来早魃の際に雨乞踊りとして踊られた。創始年代については不明であるが、永禄年間、織田信長の岐阜攻め凱陣の際から始まったという伝承がある。</p> <p><b>当日のメニュー</b> ばしょう踊の歴史と意味を紹介し、踊りを披露する。その後グループごとに練習し、ミニ発表会を行う。11 月 15 日 (土) の学習発表会では 3 年生全員で発表を行う。</p>

みかわ でんがく ほうらいじでんがく  
三河の田楽 (鳳来寺田楽)

(昭和 53 年 5 月 22 日 国指定 所在地 新城市門谷)

出演団体 鳳来寺田楽保存会

開催日 10 月 31 日 (金) 13:40~15:20

開催場所 新城市立鳳来寺小学校体育館

参加小学生 3・4 年生 (1 クラス 7 人)



芸能概要

毎年正月三日に鳳来寺本堂前の田楽堂で行われ、五穀豊穰・天下泰平の祈願をこめて一連の稲作をまねした「田遊び」や、豊作の喜びを見せる田楽踊り、豊凶の占いをする「矢納め」などを行う。

当日のメニュー

鳳来寺田楽の歴史やいわれについて紹介した後、学芸会で児童が演ずる演目を実演する。その後実際に鳳来寺田楽を体験してもらい、学芸会の発表に向けて指導を行う。

なこえかぐら  
名越神楽

(昭和 37 年 8 月 1 日 市指定 所在地 新城市名越)

出演団体 名越神楽保存会

開催日 11 月 5 日 (水) 10:40~12:10

開催場所 新城市立東陽小学校体育館

参加小学生 全校 (8 クラス 152 人)



芸能概要

昔、鎮守に獅子舞神楽を奉納していた古い獅子頭があり、この獅子頭が縁となって明治初年に復活させたといわれる。神楽芝居「葛の葉子別れ」での獅子頭をかぶっての口書きが有名。

当日のメニュー

名越神楽の由来や歴史を学んだ後、特に力を入れている神楽芝居「葛の葉子別れ」を上演し、他集落の児童たちにも関心を持ってもらえればと思う。

おおじしこじし まい  
大獅子小獅子の舞

(昭和 42 年 10 月 30 日 県指定 所在地 半田市成岩本町)

出演団体 半田市成岩第四区獅子保存会

開催日 11 月 11 日 (火) 13:50~14:40

開催場所 半田市立成岩小学校体育館

参加小学生 全校 (20 クラス 570 人)



芸能概要

4 月中旬に行われる成岩神社祭礼に奉納される。大獅子の舞は優雅な囃子に合わせて獅子が舞うおらかな神楽獅子舞で、小獅子の舞は速いテンポの小気味良い囃子にのり、軽やかな曲芸的な舞である。

当日のメニュー

簡単な説明の後、大獅子の舞、小獅子の舞の実演を行う。その後、笛や太鼓の実演、獅子頭に触れる、衣装を着るなどの体験活動を行い、興味・関心を高めてもらいたい。